

水面のゆらぎの中へ

2023. 12.2 [土] — 2024. 1.28 [日]

開館時間：午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(ただし1/8は開館)、12/29(金)～1/3(水)、1/9(火)

観覧料

一般1,300(1,100)円、高大生800(600)円、中学生500(400)円、
小学生以下無料

* ()内は10名以上の団体、前売、リピーター、相互割引料金。

* 小学生以下のお子様は保護者同伴でご来場ください。小学生のみでご来場の場合は、当館総合受付にお声がけください。

* リピーター割引として、当館または他の道立美術館、網走芸術館で開催された特別展のチケット半券のご提示により、

本特別展を割引料金でご覧いただけます。

* 相互割引として、神田日勝記念美術館のチケット半券のご提示により、本特別展を割引料金でご覧いただけます。

(上記二つの割引については、1枚につき1名様1回限り有効。有効期限はチケット裏面に記載。)

* 学校の教育活動でご利用される方、障害者手帳をお持ちの方などは無料。

* コレクション・ギャラリーとの共通料金：一般1,410(1,310)円、高大生860(710)円。()内は10名以上の団体の割引料金。

中学生のコレクション・ギャラリー観覧は無料。

主催：北海道立帯広美術館、北海道新聞社、深堀隆介展実行委員会 共催：帯広美術館振興会

特別協力：十勝毎日新聞社 協力：キュレーターズ

北海道立帯広美術館
Hokkaido Obihiro Museum of Art

〒080-0846

帯広市緑ヶ丘2番地 緑ヶ丘公園 tel.0155-22-6963

<https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/obj/>

<https://www.facebook.com/do.obimu>

ご意見ご質問等は oibi.11@pref.hokkaido.lg.jp

※混雑時には入館にお時間をいただく場合があります。あらかじめご了承ください。

※展覧会およびイベントの予定は、やむを得ず変更となることがあります。その場合は、展覧会公式ホームページ等でお知らせいたします。

《金魚酒 命名 出雲なん》2019年

金魚絵師 RYUSUKE FUKAHORI
深堀隆介展



展覧会公式ホームページ
<https://www.fukahori-exhibit.jp/>



初期作品から代表作「金魚酒」シリーズ、最新インスタレーションまで一挙公開!



《金魚酒 命名 黒花》2020年

金魚絵師 深堀隆介展

RIUSUKE
FUKAHORI

深堀隆介 Riusuke Fukahori
1973年愛知県生まれ。1995年愛知県立芸術大学美術学部デザイン・工芸専攻卒業。制作に行き詰まりアーティストを辞めようとした時、部屋で7年間粗末に飼っていた一匹の金魚に初めて魅了され、金魚を描き始める。独自の超絶技巧によって国内外で高い評価を受けている。



Photo by Toshiyuki Okabe

美術作家・深堀隆介は、若き日に飼っていた一匹の金魚の美しさに感動して以来、今日まで金魚をテーマに個性的なスタイルで作品を制作してきました。金魚を立体的にあらわすため、透明樹脂の表面にアクリル絵具で描くことを繰り返して何層にも重ねる「2.5Dペインティング」とも呼ばれる手法を編み出し、その技術を磨き続けています。この技法を用いた作品には金魚の繊細なヒレや皮膚、水のゆらぎや影が表現され、まるで命ある金魚が水の中で泳いでいるようです。また、金魚の艶やかな鱗を鮮烈な色彩で表現した作品や、神秘的な金魚の姿を実物以上の大きさで描いた絵画からは、金魚という存在の崇高さを感じることができるでしょう。

本展覧会では、初期の立体作品から絵画、映像、大規模なインスタレーションなど新作を含む作品約300点をご紹介します。深堀が一貫して取り組んできた金魚の造形に注目し、描くこと、リアルであることに対する作家の思想に迫ります。



《ララ金魚》2020年



《韓雪》2009年



《E》2021年



《しめじ丹頂》2005年

関連事業

◎アーティスト・トーク

講師：深堀隆介氏（本展出品作家）

日時：12月2日（土）11:00～（約60分）

会場：当館講堂（参加無料、当日整理券配付、先着70名）

◎ギャラリー・ツアー

ご案内：耳塚里沙（当館学芸員）

日時：12月9日（土）、1月6日（土）14:00～（約40分）

会場：当館主展示室（要観覧券）

※その他にもイベントを開催予定です。

最新情報は、展覧会公式ホームページや

帯広美術館公式ホームページでご確認ください。

本展限定

Original Goods



すみっくぐらし™

コラボグッズなど
オリジナルグッズ多数販売!

© 2023 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.

●前売券販売所〔～12月1日（金）〕

帯広美術館、帯田市役所売店、ザ・本屋さん、神田日勝記念美術館、帯広図書館友の会、チケットらいぶ、ぶれいおん・とかち、ローソン・チケット（Lコード：12092）、セブンチケット（セブンコード：102-560）、チケットぴあ（Pコード：686-622）、セイコーマート（セコマコード：D23120201）、札幌市内道新プレイガイド、道新プレイガイドオンラインストア

※12月2日以降、帯広美術館、ローソン・チケット、セブンチケット、チケットぴあ、セイコーマート、道新プレイガイドオンラインストアでは当日券を販売いたします。

〈同時開催〉コレクション・ギャラリー

プレイバック平成☆十勝美術の30年
2023年12月2日（土）～2024年3月10日（日）

さまざまなことがあった「平成」の30年間。十勝の美術では、どのような作品が生み出されたのでしょうか？所蔵品により平成の十勝美術を振り返ります☆

観覧料：一般260(210)円、高大生150(110)円

*（ ）内は10名以上の団体の割引料金。

*中学生以下、65歳以上、高校の教育活動での観覧、障害者手帳を

お持ちの方などは無料。

*高校生は毎週土曜日が無料。



森弘志《それ、普通》
1994～95(平成6～7)年 当館蔵

【交通案内】

●バス：拓殖バス

（帯広駅バスターミナル②より）

【②～④ 南商業高校線】

【④ 帯広の森線】乗車

「緑ヶ丘6丁目・美術館入口」(約16分)

下車徒歩4分

●タクシー：JR帯広駅より約10分

●駐車場：緑ヶ丘公園駐車場（無料）

【お問い合わせ】

北海道立帯広美術館
Hokkaido Obihiro Museum of Art
〒080-0846 帯広市緑ヶ丘2番地 緑ヶ丘公園
tel.0155-22-6963

